

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-20-013
地域資源名	亀山のローソク	認定日	平成20年9月24日
地域	亀山市	所管省庁	経済産業省

**事業名： 洋ろうそくの製造技術を活用し、<sup>ハゼ</sup>燭の実を配合した、芯切り不要な新『和ろうそく』の製造販売**

会社名：株式会社アシベエ芸

所在地： 三重県亀山市川崎町2332

連絡先：TEL：0595-85-0251  
FAX：0595-85-0287

HP： -

### 事業概要(新たな活用の視点)

・一般的なろうそくは石油系パラフィンを原料としている一方、和ろうそくは燭(ハゼ)の実などから抽出した木蠟を原料とし、手作業による製造のため価格が高く、供給力も限られていた。同社は、燭の実由来の木蠟を配合しつつ、芯系には綿糸を使用した芯切り不要な新たな和ろうそくを開発し、量産化と安定供給を実現した製品“御あかり”を平成19年10月に試験発売開始、現在7種類のアイテムを販売している。



【御あかり 短寸ダルマ】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

・市場に出回っているろうそくの大半は、石油系パラフィンを原料としているが、当該商品“御(おん)あかり”は、これに和ろうそくの原料であるハゼの実由来の木蠟(もくろう)を約35%、その他植物原料を約20%配合した。

・洋ろうそくに対してはCO2排出量を約7%~10%カットで地球温暖化防止の効果もあり、また油煙や煤が少なく、仏壇が汚れにくいこと、和ろうそくに対しては、量産によって安定供給と圧倒的な低価格を実現していることに加え、芯系に木綿を使用していることで芯切りの手間がないことが挙げられる。

#### ◆市場性

・和ろうそくは、油煙が少なく煤(すす)も出にくいいため仏壇が汚れにくいという利点があるが、毎日使うには単価が高い、という寺社や仏事専門店のニーズに対応した製品である。

#### ◆販路

・現在、観光寺院の売店や専門店で試験販売を実施中。今後は、仏事専門店・寺社・葬儀社・お土産店を主たる販売チャネルとして、中部・近畿・北陸を中心に販路開拓を行っていく。仏事専門店は卸経由で販売するが、その他チャネルは直販中心によってきめ細かな営業活動を行う予定。



【御あかり特注絵ろうそく】



【御あかり 新パッケージ】

### 地域における関係事業者等との連携

・三重県科学技術振興センターにおいて二酸化炭素排出量試験実施。